

2023年度カリキュラムマップ
(教育学専攻 博士後期課程)

◎ : DPと最も関連がある科目 (一つのみ)
● : DPと関連がある科目

NO	科目区分	科目ナンバー	授業科目の名称	配当年次	前・後期の別	単位数			知識・理解		思考・判断		関心・意欲		態度			技能・表現				
						必修	選択	自由	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12		
									文献や資料を正確に読み、理解する能力を身につけている。	関連する教科に関する深い知識を身につけている。	文献や資料の読解によって得られた理論や考えなどから、教育の現場における個々の具体的な事象に適合する教育方法を演繹的に導き出す実践的な能力を身につけている。	教育の現場で得られた調査結果や実践結果から、新たな法則や理論を帰納的に導き出す能力、または既存の法則や理論を検証する能力を身につけている。	崇高なるものや美なるものに対する感受性を身につけている。	自然界の驚異や秩序、人間のさまざまな営みなどの、関連する教科が対象とする事象に対し、深い愛情と関心を持って接することができる。	教育の対象となる者(幼児・児童・生徒・障害者)への愛情と共感を身につけている。	時代や社会の要請に応えつつも、同時に普遍的な価値を見失わない態度を身につけている。	さまざまな教育観があるなかで、幼児・児童・生徒の全人格的な成長を優先的に考えることの出来る態度を身につけている。	家庭や学校、地域社会における教育事象を、さまざまな学問領域の観点から多面的に批判を加え、自らの教育実践に活かすことの出来る態度を身につけている。	関連する教科や専門分野に関する熱意を、他者に伝え得る論理性と客観性をもって表現することが出来る。	関連する教科や専門分野において、他の教育従事者を指導することができる技能と表現力を身につけている。		
1		7004	授業特殊研究A (歴史・理論)				2	●		◎	●			●								
2		7005	授業特殊研究B (実践・評価)				2	●	●	◎	●			●							●	
3		7006	授業特殊研究C (情報教育)				2	●	●	◎			●								●	
4		7007	授業特殊研究D (教育社会学)				2	●		◎	●								◎			
5		7008	授業特殊研究E (教育心理学)				2	●	●	◎	●			●							●	
6		7009	授業特殊研究F (教育行財政)				2	●	●	◎	●										●	
7		7010	幼児教育特殊研究A (保育)				2	●		◎	●											
8		7011	幼児教育特殊研究B (音楽教育)				2	●	●	◎	●										●	
9		7012	幼児教育特殊研究C (児童家庭福祉)				2	●		◎	●	●									●	
10		7013	幼児教育特殊研究D (児童文化)				2	●	●	◎	●										●	
11		7014	障害児者教育特殊研究B (障害児者自立支援)				2	●	●	◎	●	●									●	
12		7015	障害児者教育特殊研究C (小児保健)				2	●	◎	◎	●	●									●	
13		7001	教育学特殊演習 I			1	2	●	●	◎	●	●									●	
14		7002	教育学特殊演習 II			2	2	●	●	◎	●	●									●	
15		7003	教育学特殊演習 III			3	2	●	●	◎	●	●									●	
			計			6	24	0													◎	

教育学専攻（通信） 博士後期課程 カリキュラムツリー

学年	期	知識・理解		思考・判断		関心・意欲		態度				技能・表現	
		DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	DP7	DP8	DP9	DP10	DP11	DP12
		文献や資料を正確に読み、理解する能力を身につけている。	関連する教科に関する深い知識を身につけている。	文献や資料の読解によって得られた理論や考え方などから、教育の現場における個々の具体的な事象に適合する教育方法を演繹的に導き出す実践的な能力を身につけている。	教育の現場で得られた調査結果や実践結果から、新たな法則や理論を帰納的に導き出す能力、または既存の法則や理論を検証する能力を身につけている。	崇高なるものや美なるものに対する感受性を身につけている。	自然界の驚異や秩序、人間のさまざまな営みなどの、関連する教科が対象とする事象に対し、深い愛情と関心を持つことができる。	教育の対象となる者（幼児・児童・生徒・障害者）への愛情と共感を身につけている。	時代や社会の要請に応えつつも、同時に普遍的な価値を見失わない態度を身につけている。	さまざまな教育観があるなかで、幼児・児童・生徒の全人格的な成長を優先的に考えることの出来る態度を身につけている。	家庭や学校、地域社会における教育事象を、さまざまな学問領域の観点から多面的に批判を加え、自らの教育実践に活かすことの出来る態度を身につけている。	関連する教科や専門分野に関する熱意を、他者に伝え得る論理性と客観性をもって表現することが出来る。	関連する教科や専門分野において、他の教育従事者を指導することのできる技能と表現力を身につけている。
3	後			授業特殊研究A（歴史・理論）	幼児教育特殊研究B（音楽教育）								
	前			授業特殊研究B（実践・評価）	幼児教育特殊研究D（児童文化）							教育学特殊演習III	
				授業特殊研究C（情報教育）	障害児者教育特殊研究B（障害児者自立支援）							授業特殊研究D（教育社会学）	
				授業特殊研究E（教育心理学）	障害児者教育特殊研究C（小児保健）								
2	後			授業特殊研究F（教育行財政）									
	前			幼児教育特殊研究A（保育）	教育学特殊演習II								
				幼児教育特殊研究C（児童家庭福祉）									
1	後												
	前			教育学特殊演習I									

※履修年次の指定なし

